

～大津市教育委員会教育長からのメッセージ～

大津市立小中学校児童生徒の保護者の皆様へ

平素、本市の教育行政並びに各学校の教育活動の推進にご理解ご協力いただき、厚く感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症第5波は滋賀県、そして大津市にも厳しい影響を及ぼしており、本市小中学生の感染者数も8月になって増加してきました。新学期の開始にあたり、保護者の皆様のご心配も相当なものであると推察いたします。

昨年は、子どもたちへの感染を防ぐため、長期にわたる臨時休業を実施しました。一方で、こうした臨時休業は子どもたちの学びに大きな影響を及ぼしました。現在は、当時以上に厳しい状況ではありますが、今まで行ってきた学校における対策をさらに徹底し感染防止を図りながら、子どもたちの学びを保障し継続することが大切であると考えております。

大津市では、大半の小中学校で9月1日から（一部の小中は8月下旬から）新学期をスタートします。ただ、子どもたちの様子や感染状況等を見極め、慎重に教育活動を進める必要から、9月10日（金）までは午前中授業など対策を各学校に伝えています。従いまして、しばらくの間は、お子さまにも我慢をお願いすることがたくさんあります。例えば、「10日（金）までの午前中授業に加え、みんなで活動する授業は行わない」「3日（金）から始まる給食は黙食」「この間の行事等は延期」「部活動は12日（日）まで中止」などです（詳細は各学校のホームページや各学校からの通信等をご確認ください）。

保護者の皆様におかれましては、可能な限り感染防止対策を図りつつ、子どもたちの学習活動を確保する学校の取組についてご理解くださいますとともに、ご家庭における感染防止の取組も進めていただきたいと存じます。

また、感染症の関係で登校に不安がある場合など、各学校では家庭学習用プリントやICT機器の活用等を組み合わせて、お子さまの学習保障を工夫していますので、ご相談ください。さらに、通常と異なるストレスの溜まりやすい環境下で子どもの心のケアはたいへん重要です。各校教職員には、「マスク越しでもわかる温かい眼差しや穏やかな言葉・話し方で接し、子どもたちが安心感に包まれるように寄り添ってほしい」と伝えていますが、ご家庭でも、お子さまを温かく見守っていただき、気づかれた変化は速やかに学校へ連絡いただけると幸いです。

たいへん厳しい局面ですが、子どもたちの健やかな成長を支えるため、何卒ご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

令和3年9月1日

大津市教育委員会教育長 島崎輝久